



## 1 事業趣旨

砺波市では、市のシンボルである「散居村」を守るため、高齢になっても市街地から離れた散居地域に住みながら、自家用車に頼ることなくあらゆる生活サービスを平等に享受できる豊かな暮らしの実現を目指して、自宅から目的地までをドアツードアで結ぶ「散居村型モビリティ運行モデル事業」に取り組みます。

(国(2022年度地方創生推進交付金)・県補助事業)

## 2 事業内容



は現行からの改善点

(1) 運行エリア **庄西・般若・庄川中学校区**

(2) 運行台数 **5台**

(ジャンボタクシー、普通タクシー併用)

(3) 運行便数 1日6便

(行き) 自宅→目的地		(帰り) 目的地→自宅	
1便	9:00	1便	11:00
2便	<b>10:00</b>	2便	<b>12:00</b>
3便	<b>13:00</b>	3便	15:00



(4) 利用料金 **500円(市内一律・片道)**

(5) 運行日 月～土(日曜・祝日・年末年始は運休)

(6) 予約受付 **8時30分～15時(運行の1時間前に予約可能)**

※行きの第1便の予約は前日まで

(7) 出発地点 自宅

(8) 目的地点 医療機関、公共施設、バス停等



## 3 スケジュール

令和4年

10月1日～ 庄西・庄川中学校区をエリアに加えて実証運行開始

令和5年

10月1日～ 出町中学校区をエリアに加え市内全域で実証運行  
市営バスダイヤ改正(路線再編)

